

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公表番号】特表2014-510598(P2014-510598A)

【公表日】平成26年5月1日(2014.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2014-022

【出願番号】特願2014-504329(P2014-504329)

【国際特許分類】

A 4 5 D 34/00 (2006.01)

【F I】

A 4 5 D 34/00 5 1 0 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

化粧用媒体を放出するためのペンの形のペン型化粧用計量分配器(10)であって、

- 長手方向に延びる細長のハウジング(20, 42, 60, 62)、
- ハウジングの端面における放出開口(64)、
- ハウジングの内側に配置された液溜め(26)、及び

- ハウジングの内側に配置されたポンプ装置であって、ポンプ装置はハウジングの側面上に配置された作動ハンドル(44c)によって作動されることができ、ポンプ装置はポンプ室(46)を有し、ポンプ室は入口側で液溜め(26)に接続され、出口側で放出開口(64)に接続されている、

を含むものにおいて、

ポンプ室(46)が、形状が可撓性の壁(44)によって包囲され、壁の外部表面の少なくとも一部の区域が作動ハンドル(44c)を形成すること、

形状が可撓性の壁(44)が、ポンプ室(46)を周囲で包囲し、入口側(44a)及び出口側(44b)にのみ開口を有すること、

ハウジングのうち、作動ハンドル(44c)の両側上の長手方向(1)の区域(22, 62, 64)が、硬質ハウジング区域であり、かつ同様の硬質接続体区域(42)によって相互接続されていること、

接続体区域(42)が、作動ハンドル(44c)とは反対のハウジングの側上で周囲方向に配置された対抗面(42e)を与えること、

接続体区域(42)が、形状が可撓性の壁(44)を周囲で包囲し、かつ開口(42d)を有し、開口(42d)を通して作動ハンドル(44c)が操作されることができること、

液溜め(26)とポンプ室(46)の間に入口弁(50)が与えられ、及びポンプ室(46)と出口開口(64)の間に出口弁(48)が与えられており、出口弁(48)が、形状が可撓性の壁(44)に一体化されて形成された二つの弁リップ(48a)によって構成されていること、

化粧用計量分配器(10)が、皮膚の希望の領域に正確に希望の量の液体を分配することを可能にするために、ペン型の取扱いのために意図されること、

化粧用計量分配器(10)の長さが少なくとも120mmであり、化粧用計量分配器(

10) の最大直径が 18 mm であること、

液溜め (26) が、カバー媒体、リップグロス又はアイシャドウ液で充填されていること、及び

ポンプ室壁の外部表面上の作動ハンドル (44c) が、使用者の人差し指 (3) で使用されることを意図され、対抗面 (42e) が、使用者の親指 (2) によって支持されることを意図されること

を特徴とする化粧用計量分配器。